

中宮まぶね保育園

6月の園だより

2022年6月1日発行

春から初夏、梅雨と、子どもたちが季節の移り変わりを体感する時期になりました。5月半ばに幼児クラスで予定していた春の遠足は「あーしたてんきになーれ！」という子どもたちの声も響く中、残念ながら雨天となり室内で遊ぶことになって少ししゅんとなっていましたが…翌日は遠足にいきたいウズウズしていた子どもたちが園庭で元気な声を響かせ遊んでいてほほえましく感じられました。今月はとんぼぐみさんの行事『冒険の森』が開催されます。
『雨が降りませんように・・・』

中宮まぶね保育園 園長 松尾 太郎

	日	月	火	水	木	金	土
6月の行事予定				1 布団乾燥 ふれあい体験	2 園庭開放	3	4 冒険の森
	5	6 発育測定 体育あそび教室	7 園庭開放	8 太鼓教室	9 歯科検診 園庭開放	10 ダンス教室	11
	12	13 体育あそび教室	14 園庭開放 英語あそび教室	15 布団乾燥	16 園庭開放	17 ダンス教室	18
	19	20 体育あそび教室	21 園庭開放	22 誕生日会 太鼓教室 無料法律相談	23 園庭開放	24 ダンス教室	25
	26	27 体育あそび教室	28 園庭開放 英語あそび教室	29	30 園庭開放		

★入園したおともだち★

▲入職した職員

▼退職した職員

☆苦情解決委員会☆

- ◎苦情解決責任者 松尾 太郎
- ◎苦情解決窓口担当 山庄司 美保
- ◎苦情解決第三者委員 申 英子
畑 健次郎

※意見箱は玄関ホールに設置、園に対する苦情やご質問・ご要望を受け付けております。又、子育てやそれらに関係するご相談も随時受け付けております。

《法人の理念》

本法人の理念「隣人愛」の精神に基づいて福祉サービスを提供するすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人の尊厳を尊重します

《保育園がめざす子ども像》

- ◆自分で考え意欲を持って行動する子ども
- ◆相手を思いやることのできる子ども
- ◆健康で生き生きと遊べる子ども
- ◆豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども

社会福祉法人 日本コイノニア福祉会

中宮まぶね保育園

〒573-0011 枚方市中宮山戸町15-1

Tel./072-840-2780 fax/072-840-3212

E-mail nakamiya-encyo@koinonia.or.jp

URL <http://www.koinonia.or.jp/nakamiya/>



弁護士による無料法律相談

6月22日(水) 16時～18時
※要予約 プライバシー厳守
相続・遺言・交通事故・DV・
親権・債権回収・借金・サラ
金・労働問題・刑事事件等、
法律に関係することでお悩み
の方、お気軽にご連絡、ご相
談ください。

(担当：松尾)

【今月の聖書の言葉】

「探さない。そうすれば見つかる」(マタイによる福音書 7章7節)

季節の移り変わりは早いもので、いつの間にか半袖でも汗ばむような陽気となって来ました。新年度も2ヶ月が過ぎ、子どもたちも新しいクラスでの生活に慣れてきたのではないのでしょうか。コロナ禍でマスク着用が常となり、マスクを外した顔をお互いに見たことがないという人も増えてきました。「マスクの下の笑顔をいっぱい見せられたらいいのに」と願いつつも、保育の中ではなかなかそれができません。それにもかかわらず、子どもたちは(乳児さんたちも)しっかりと相手を見分けて、表情を理解していますので、その能力に驚きます。

「探さない。そうすれば見つかる」という聖書の言葉は、「求めなさい。そうすれば与えられる。探さない。そうすれば見つかる。叩きなさい。そうすれば開かれる」という3つセットの言葉です。私たちの実感としては、求めても与えられなかったり、探してもなかなか見つからなかったりすることの方が多いかと思います。これらの言葉の元々の意味は「求め続けなさい。探し続けなさい。扉を叩き続けなさい」です。ですから、諦めずに求め続け、探し続け、叩き続ければ、やがて与えられ、見つかれば、開かれる時が来るだろうというものです。そもそも始めから諦めていたら何も始まりません。

まだまだ制約が多く、自由にできないことも多々ありますが、そのような中でも子どもたちと一緒に、創意工夫をもって、今できることを探し続けていきたいと思えます。

チャブレン・牛田匡